

平成30年度かいぼり結果概要報告【小山田緑地：溜池】

1. かいぼりの概要

【実施日】平成30年12月8日

【天候】曇り

【生物調査参加者数】

ボランティア7人・関係者約20人

2. 結果概要

【水質】かいぼり後、COD、BOD、T-P、SSが増加していました。季節的な要因も考えられますが、水質は悪化しています。ORPは酸化状態となり底質が改善、また透視度も改善しています。

【水生生物】生物捕獲によりアメリカザリガニ、ウシガエルといった外来種を駆除することができ、モツゴやドジョウなどの在来種の生息環境は改善されたと考えられます。ただし、アメリカザリガニやウシガエルはモニタリング調査で再び生息が確認されています。

3. 調査結果

水質

項目	単位	平成30年度		令和元年度
		かいぼり前	かいぼり直後	かいぼり後
調査日		H30.11.20	H31.3.12	R1.7.30
天候		曇	晴	晴
気温	°C		14.9	27.0
水温	°C	11.6	9.3	26.6
透視度	cm	81	16	38
ORP	mV	-136	-107	+119
pH		7.1	5.71	7.1
COD	mg/L	4.4	7.2	7.3
BOD	mg/L	1.4	2.6	2.4
T-N	mg/L	0.99	1.8	0.95
T-P	mg/L	0.028	0.081	0.060
DO	mg/L	4.0	9.8	4.7
SS	mg/L	4	36	10

捕獲した生物と個体数

和名	平成30年度		令和元年度	重要種		外来種 ※3
	かいぼり前	かいぼり時	かいぼり後	環境省RL (2019) ※1	東京都RDB (2013)※2 南多摩	
	H30.11.20	H30.12.8	R1.7.23			
カワリヌマエビ属		7				○
アメリカザリガニ	29	657	182			○
モツゴ	7	1,129	20			
ドジョウ		5	1	NT		
ミナミメダカ	8	134		VU	CR+EN	
ウシガエル	13	753	64			○

水生昆虫を除く／かいぼり前・かいぼり後はサンプリング調査、かいぼり時は全数捕獲

※1 環境省レッドリスト2019 ※2 レッドデータブック東京2013

※3 外来種：人間の手によって、ほかの地域から入ってきた生物のこと

